

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	18159
課題名	新規乾癬患者の疫学調査
研究期間	西暦 2018年 11月 14日 ～ 2022年 3月 31日
研究の対象	2018年4月～2022年3月に旭川医大皮膚科外来を受診した新規乾癬患者さん
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
外部への試料・情報提供	<input type="checkbox"/> 自施設のみで利用 <input checked="" type="checkbox"/> 多施設共同研究グループ内（提供先：日本乾癬学会からの委託業者（アポラスステーション株式会社）へ郵送し、電子データ化されたのち、主研究施設である自治医科大学皮膚科担当者に提供される）（提供方法：データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。） <input type="checkbox"/> その他（提供先： ）（提供方法： ）
研究組織	自治医科大学 皮膚科学講座 大槻マミ太郎 ほか
研究の意義、目的	乾癬は代表的な皮膚病の一つで、全人口の0.2%程度の方に生じます。現在、さらに増加傾向にあると考えられており、この病気の性質などに関わる情報は現在の乾癬患者さんの状況を知るうえで非常に重要です。本研究は、このような情報を国内主要機関の皮膚科を受診した乾癬患者さんから集め、正しい治療法を確立するために用います。
研究の方法	旭川医大病院皮膚科外来をあらたに受診したすべての乾癬患者さんを対象として、診療情報から得られた情報を、年度ごとに日本乾癬学会からの委託業者が電子データ化したのち、主研究施設である自治医科大学皮膚科担当者により、集計を行います。
その他	当研究は、日本乾癬学会研究費を用いて実施します。また、本研究の経過を定期的に旭川医科大学利益相反審査委員会へ報告等を行うことにより、研究者と企業との利害関係について適正にマネジメントし、公平性を保ちます。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記</p>

の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：

旭川医科大学皮膚科学講座 本間 大

研究代表者：

自治医科大学皮膚科学講座 大槻マミ太郎